

～近鉄布施駅直結～

近畿日本ツーリスト 東大阪店 1月18日リニューアルオープン！  
～「日常生活の様々なシーン」でお客様に「楽しさ」を提供する新業態店舗～

KNT-CTホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区 社長:米田 昭正、以下、KNT-CT)のグループ会社の近畿日本ツーリスト株式会社(本社:東京都新宿区 社長:高浦 雅彦、以下 KNT)の東大阪店は、これまでにない「新業態店舗」として、近鉄大阪線・奈良線の布施駅改札前に移転し、1月18日(火)にリニューアルオープンいたします。



KNTの東大阪店は、旅以外にも「日常生活の様々なシーン」でお客様に『楽しさ』を提供する「ハイブリット・コミュニケーション・カンパニー」を目指すKNT-CTホールディングスの同じくグループ会社である株式会社 KNT ビジネススクリエイト(本社:東京都新宿区 社長:浅妻 勇、以下 KBC)が旅行の枠にとらわれず、新たに開始した事業を生かした様々な取り組みをお客様にご紹介し、ご体験、お楽しみいただける場としても展開いたします。新しい事業の一例として、具体的には、旅行パンフレット作成のノウハウを生かしたプリンティング事業やデジタルコンテンツ活用事業です。

また、東大阪という「ものづくり」が盛んな土地柄を生かした地元企業とのコラボレーションや、周辺に多くの私立大学が立地するという地域性を生かした展開など、旅行以外にも地元にも密着し貢献できるように、様々なコミュニケーションを提供する場を作り出しています。

「来て、見て、触れる」ことができ、人が集う場としての、店舗での具体的な展開は下記のとおりです。

1) お客様のご相談ニーズに応じた接客スタイル

新店舗では、これまでの接客スタイルを見直し、ゆっくりとご相談を希望されるお客様へはカウンター越しではなく、ソファボックス席をご案内。お急ぎの方には専用カウンターでスピーディな対応をいたします。



ソファボックス席(イメージ)

## 2)新しい事業を通じた旅行近接サービスをご紹介

### <プリンティング事業>

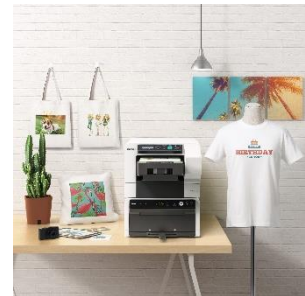
#### ■お客様のニーズに応じたパンフレット

必要なパンフレットや資料をその場で必要な分だけ「オンデマンド」でプリントしてお渡しいたします。

(オープン時は一部資料とパンフレットに限ります)

#### ■使用や目的に応じた“オンデマンド印刷”技術

抗菌・抗ウイルス素材の名刺やカード、耐水紙、サステナブル素材などへ「使用や目的に応じたオンデマンド印刷」を紹介し、ご体験いただけます。トートバッグやTシャツなどに旅行先での写真やお気に入りの写真などをその場で印刷いただくことも可能です。



### <デジタルコンテンツ活用事業>

#### ■ホログラム投影によるデジタルコミュニケーション

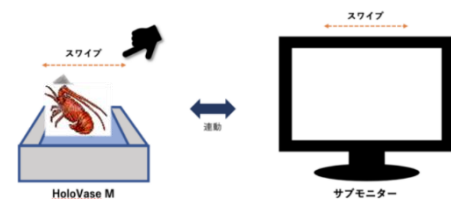
特定の物体を撮影・データ化し、「空中にホログラムのように映し出す」技術である「空中結像ディスプレイ」。

例えば、旅のグルメとしても人気の「伊勢海老」のようなアイテムを専用機器により、ホログラムとして空中投影し、立体的に目の前に存在しているかのような体験を得られるサービスをご紹介します。

(この技術を活用した商品販促ツールや導入をご希望される場合は、別途ご相談にも応じます)

※「ホログラム投影」は、株式会社 kiwami の提供する「HoloVase M」

を活用した裸眼 VR ソリューション「HoloMasterpiece(ホロ・マスターピース)」を利用しております。



## 3) 地元の企業や大学との連携

### ■「ココヨ」とのコラボレーション

地元企業であるココヨ株式会社(本社:大阪府大阪市、社長:黒田 英邦)の協力のもと、商品を展示。健康増進が、「旅行需要」喚起にもつながることから、特に健康や旅行、また新しい旅のスタイルであるワーケーションやブレジャーなどと親和性の高い商品を展示し、お客様に実際に体験いただけます。

#### 例:仕事と生活を楽しむワーキングチェア「ingLIFE(イングライフ)」

在宅勤務が増えた昨今、長時間座位による健康リスクと身体へのリスクを考慮し、仕事や学習、食事、ゲームなどの自宅での様々なシーンに対応した製品です。

ingLIFE



### ■近畿大学との包括連携協定の推進

KNT-CTが2019年5月1日に近畿大学(大阪府東大阪市、学長:細井 美彦)と締結した包括連携協定(※)に基づき、近畿大学の産学連携成果 PR の学外拠点として店舗スペースを活用。

同学と連携し、先端情報技術を駆使した体験の提供と地元企業との橋渡しの役割を目指します。

※近畿大学との包括連携協定詳細 <https://www.kntcthd.co.jp/release/shousai/2019/20190411.html>

KNT-CTホールディングスでは、これからも KNT、KBC を始めとしたグループ会社の様々なリソースと、地元企業や教育機関との連携を強化し、お客様に「旅行」という非日常だけでなく、多様な日常のシーンで接点を持つことにより、デジタルとリアルを融合した新しい日常の豊かさを提供してまいります。

<リリースに関するお問い合わせ先>

KNT-CTホールディングス株式会社 広報 TEL:03-5325-8547

[近畿日本ツーリスト株式会社、KNT ビジネスクリエイト株式会社は、KNT-CTホールディングスのグループ会社です]